

# Windows シャットダウン用「Shutdown2」キーボードの説明

作成日 2008. 02. 05

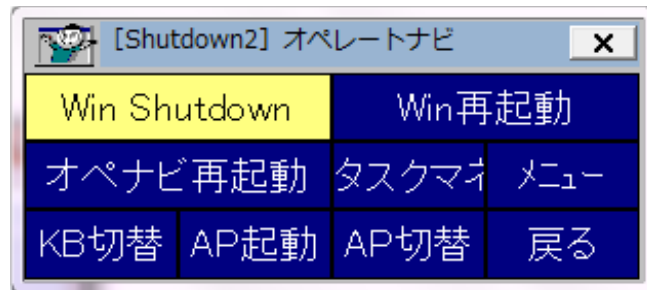
最終更新日 2012. 03. 26

作成者 鈴木信幸

オペナビ対応バージョン

Windows7

オペレートナビ TT



## 1. 概要

Shutdown2.kbd は、Windows の shutdown.exe コマンドを利用して強制的にパソコンのシャットダウンや再起動を行うキーボードです。また、オペレートナビの再起動も行います。

シャットダウンや再起動の時間指定は当てになりませんが、1分以内と表示され指定秒数で実行します。

ワープロやメモ帳などが動作中であれば、でファイルの保存がされていなくとも強制的実行する行う**怖いキーボード**です。

各種のアプリケーションが何らかの形で終了できなく、オペレートナビの終了が最後まで行われない場合などの場合でも、オペレートナビごとシステムのシャットダウンや再起動を行います。

オペナビ再起動はオペナビは動作しているが何らかの動作不良を起こしている場合にオペレートナビだけ再起動(オペナビ設定のオペナビ再起動と同等)を行いたいときに利用できます。

## 2. 必要なファイルのダウンロード

### (1) ツールソフトのダウンロード

「Shutdown.zip」圧縮ファイルをデスクトップ上にダウンロード。

本ファイルはショートカットが3本含まれます。

### (2) KB エクスポートファイルのダウンロード

「Shutdown2.kbz」エクスポートファイルをデスクトップ上にダウンロード。

## 3. ショートカットの登録

### (1) ダウンロードファイルのプロパティのブロック解除

ダウンロードした「Shutdown.zip」ファイルのプロパティを開き、「全般」タブの「ブロック解除」をクリック。

### (2) ダウンロードファイルの解凍

「Shutdown.zip」ファイルを解凍します。

解凍すると「Shutdown」フォルダー内に

- WinShutdown
- WinRestart

- OpeRerun

の3つのショートカットが含まれています。

(3) ショートカットの登録

オペナビ設定を起動し、アプリケーション項目の「追加」ボタンをクリックし、デスクトップの「Shutdown」フォルダー内の3つのショートカットを順に追加する。

(4) 「AP 起動」表示から削除

「AP 起動」KB に起動アプリケーションが増加することを避けるため、追加したショートカットを「利用/解除」する。

(5) 不要ファイル削除

デスクトップにダウンロードした「Shutdown.zip」ファイル、「Shutdown」フォルダーを削除する。

## 4. ショートカットの修正

それぞれのショートカットの下線パラメータをパラメータを変更できます。

- WinShutdown ショートカット (Windows シャットダウン)

```
%windir%\system32\shutdown.exe -s -f -t 3
```

動作開始の秒数を変更可能

- WinReStart ショートカット (Windows 再起動)

```
%windir%\system32\shutdown.exe -r -f -t 3
```

動作開始の秒数を変更可能

- OpeReStart ショートカット (オペナビ再起動)

```
"C:\Program Files (x86)\ttools\OpeNavi\Bin\OpeRerun.exe" "OpeSetMgr.exe"
```

Windows Vista 対応 (オペレートナビ EX (Ver3.0) 用に変更する場合、プログラムを格納しているフォルダーを変更することで対応できる。

## 5. KB の登録

(1) ダウンロードファイルのプロパティのブロック解除

ダウンロードファイル「Shutdown2.kbz」ファイルのプロパティを開き、「全般」タブの「ブロック解除」をクリック。

(2) KB のインポート

オペナビ設定を起動し、オンスクリーンキーボード項目の「インポート」ボタンをクリックし、デスクトップの「ScreenBlack21.kbz」を指定。

(3) 不要ファイル削除

デスクトップにダウンロードした「Shutdown2.kbz」を削除する。

## 6. 操作方法

タスクマネージャー起動用キーも用意しました。

適当にお試しを！！